証券コード 6405

SUZUMO REPORT

第 64 期

2023年4月1日～2023年9月30日

Index

トップメッセージ ……P.01

特集：今後の展望……P.02

TOPICS ……P.04

財務ハイライト ……P.07

トップメッセージ

64期上期を振り返って

代表取締役社長
鈴木 美奈子

第64期の上期は、売上高67億3,500万円、営業利益4億5,400万円、当期純利益2億9,500万円と前期比で増収増益となりました。

国内外での外食・小売業においては機械化や省人化の動きは引き続き継続している状況であり、それに伴う製品需要は堅調に推移しております。

事業別では、海外は、インフレや金融の引き締め、ウクライナ情勢を巡る地政学的リスクなどを背景として、事業者の設備投資意欲が減退しており、特に欧州での影響が大きく、減収となりましたが、国内は、コロナの5類移行、インバウンド需要の回復、人手不足などを背景に省人化の動きが継続しており、製品需要が堅調に推移したことで増収となりました。

今期につきましては、原材料費、水道光熱費の高騰といった外的要因によるコストの増加が引き続き進んでいることもあり、収益改善を目的としたコストコントロールが当社の重要課題と考えておりました。そのため、全社一丸となり、コストコントロールの強化の取り組みを進めており、上期では、コンサル費用や展示会費用などがその効果により前期比で減少したこともあり、営業利益は増益となり、上期の業績予想の修正も行いました。

特集

今後の展望

64期下期の見通し

下期の事業環境においても、国内外での外食・小売業における機械化や省人化の動きは引き続き継続していくと考えております。しかしながら、欧州を中心に海外の事業環境が依然として不透明な状況が続いているために、通期での業績予想の修正は行いませんでした。

このような状況をふまえまして、引き続きコストコントロールの強化を進めていくとともに、国内外の事業戦略を見直し、売上高150億円、営業利益15億円を目標に進めてまいりたいと思います。

中期経営計画の最終年度を迎えるにあたって

来期65期は、中期経営計画Growth2025の最終年度にあたり、営業利益22億5,000万円を目標として掲げております。この利益目標につきましては、海外、ご飯盛付けロボット（Fuwarica）、大型機といった成長領域への投資や生産キャパシティを確保するための新工場建設など、次期の中期経営計画を見据えた投資に、必要なものだと考えております。

中期経営計画の目標達成に向けては、コストコントロールの強化を更に進めていくことに加えて、アクションプランを再構築し、全社一丸となって目標達成に向けて挑みたいと思っております。

事業体制の変更

今期の7月から、ファクトリー・ソリューション事業本部という部署を新たに新設いたしました。こちらの部門では、国内外のコンビニエンスストアのベンダー、スーパーマーケットなどの食品工場を主要顧客と位置付けており、人手不足の進行、日系企業の海外進出の加速、海外での日本食需要の拡大などを背景に、食品工場における大型機の製品需要は高まっております。

このような環境の中、国内外の大型機に関する機能をこちらの部門に集約し、事業の強化を図るとともに、今まで国内で培ってきたノウハウをグローバルに広げていきたいと考え、新たな本部として新設いたしました。

こちらの部門の責任者には、前執行役員海外事業本部長の村瀬康宏を就任させ、村瀬の後任には、前海外事業部長の栗原隆之介を新任の執行役員として就任させました。こちらの体制で更なる事業拡大を図っていきたいと考えております。

Topics①

執行役員および海外事業本部長 就任にあたって

執行役員　海外事業本部長
栗原 隆之介

この度、SUZUMOグループの成長を担う海外事業を牽引する役割を拝命し、大変身の引き締まる思いです。

海外では、日本食の人気の高まりとともに、寿司だけではなくラーメンやおにぎりなど、日本食の裾野の広がりと共にますます市場が拡大する事が見込まれます。

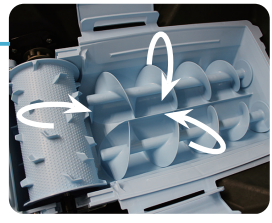
また、外食・小売業における人手不足の深刻化や人件費の高騰も継続し、機械化や省人化の動きも加速しています。一方で、今年度は、世界的なインフレや金融引き締め、ウクライナ情勢を巡る地政学的リスクなどを背景に、事業者の設備投資意欲の減退もあり、特に欧州向けの販売は非常に厳しい状況にあります。

そのような市場環境の下ではありますが、アメリカとシンガポールの海外現地法人や各国の販売店も含め、一体となって更に世界の市場拡大とお客様の事業拡大に貢献すべく、日本的米飯食そのものの質の向上と拡大にも取り組み、世界においてかけがえのない存在となる事で、SUZUMOグループの更なる事業成長に取り組んで参りたいと思います。

誠に微力ではございますが、精一杯努力して参りますので、何卒ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Topics② 株主さま向けアンケート　Pick Up コーナー!

「おいしく」「ふんわり」ご飯を盛り付け!



計量

スピーディーかつ正確で誤差のない計量。

Topics③ 海外における日本食の現状

欧州編

欧州はSUZUMOグループの海外売上の中でも大きな比率を占めておりますが、前期、今期上半期時点では、世界情勢などを背景に苦戦を強いられております。アジアに続き北米でも日系外食企業の進出が活発になりつつある昨今、欧州での日本食状況をお伝えします。

～Sushi～

コロナ以前はスーパーマーケット内での寿司コーナーは、ショーケースに2～3段あれば良い方でしたが、今ではショーケース内を寿司で埋め尽くす形で販売されています。大手事業者の取り扱いも増え、現地を見た海外事業部メンバーから「以前と比べて街中で寿司を見かける機会が格段に増えてきている」との声もあります。

SUSHI DAILY:欧州を中心に展開する寿司ショップチェーン

Fuwarica(ご飯盛付けロボット)をご紹介!

ほぐし

独自機構で、ご飯を練らずに空気を含ませながらほぐし、1粒1粒が立ったふんわりとしたおいしいご飯に

操作性

誰でも分かりやすいタッチパネルを搭載。セルフ利用においては、食べたい量をお客様が自由に選べ、食べ残しを減らし、フードロス削減

2003年より販売を開始し、米飯ファストフード・カレーチェーン店・レストラン等の外食から、スーパーマーケット等の中食に幅広く導入。
近年ではコロナを契機に、衛生面の意識が高まり、炊飯器の開閉やしゃもじの使いまわしが不要となることを高く評価され、社員食堂やホテルビュッフェなどのセルフ使用シーンでの用途にも拡大。
1回の盛り付けにかかる時間は、「数秒」で店舗の生産性向上、セルフ使用シーンではお客様の順番待ち解消につながっております。

導入したユーザー様の声はこちらから→

~Onigiri~

海外で「日本食」と言えば、真っ先に寿司が思い浮かびますが、近年では日本のソウルフード「おにぎり」が密かにブーム。ディナー時には満席になる店が出現するなど、手軽に食べられるおにぎりは、欧州の国々でも浸透し始めており、今後への期待が広がっています。

TOKYO GOHAN:ドイツにて2店舗を展開するおにぎりショップ

~Summary~

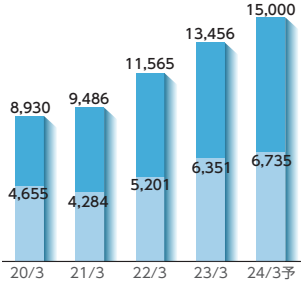
今回特集した「寿司」「おにぎり」以外に、日本的なラーメンも海外では人気です。ラーメン店は米飯と無関係ではなく、炒飯用にご飯盛付けロボットFuwaricaが使用され、アメリカのラーメン店でも海苔巻き機でサイドメニューを提供するなどの事例が多く見られます。
アジア・北米に続き、今後、欧州でも日系外食企業や現地外食事業者の事業が活発になるよう、SUZUMOグループとして積極的に日本食拡大を推進していきたいと思います。

財務ハイライト

期末
中間

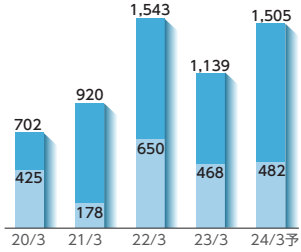
売上高（単位：百万円）

6,735百万円
前期比 6%増



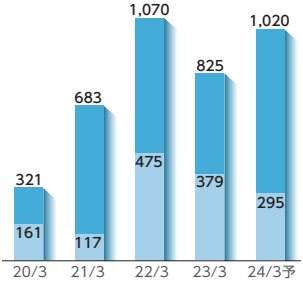
経常利益（単位：百万円）

482百万円
前期比 3%増



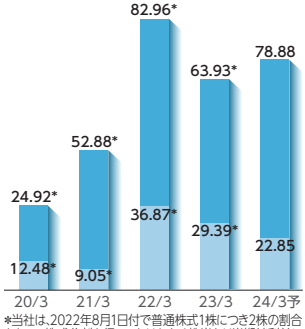
親会社株主に帰属する当期純利益（単位：百万円）

295百万円
前期比 22.2%減



一株あたりの当期純利益（単位：円）

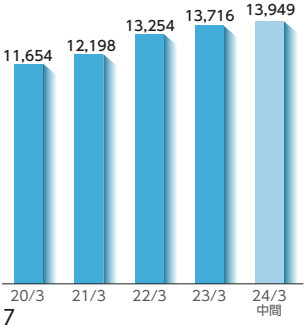
22.85円



*当社は、2022年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮し、遡及して調整しております。

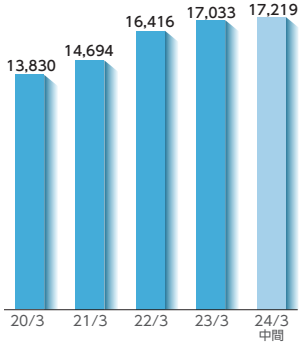
純資産（単位：百万円）

13,949百万円



総資産（単位：百万円）

17,219百万円



連結財務諸表（要約）

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	前期 2023.3.31現在	当期第二四半期 2023.9.30現在
資産の部		
流動資産	9,685	9,530
現金及び預金	4,865	4,605
受取手形及び売掛金	1,577	1,579
電子記録債権	168	329
たな卸資産	2,762	2,712
その他	312	302
固定資産	7,347	7,688
資産合計	17,033	17,219
負債の部		
流動負債	1,802	1,648
固定負債	1,514	1,620
負債合計	3,316	3,269
純資産の部		
株主資本	13,607	13,704
その他の包括利益累計額	83	214
非支配株主持分	25	30
純資産合計	13,716	13,949
負債純資産合計	17,033	17,219

連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	前期第二四半期 2022.4.1～2022.9.30	当期第二四半期 2023.4.1～2023.9.30
売上高	6,351	6,735
営業利益	436	454
経常利益	468	482
親会社株主に帰属する当期純利益	379	295

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	前期第二四半期 2022.4.1～2022.9.30	当期第二四半期 2023.4.1～2023.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	94	715
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182	△769
財務活動によるキャッシュ・フロー	△303	△274
現金及び現金同等物に係る換算差額	127	68
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△264	△259
現金及び現金同等物の期首残高	8,276	4,865
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,033	4,605

会社概要 （2023年9月30日現在）

商号	鈴茂器工株式会社 （英文名：Suzumo Machinery Co., Ltd.）
設立	1961年1月13日
本社	東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークイースト6階（〒164-0001） TEL.03-3993-1371(代)
資本金	11億54,418千円
事業内容	寿司ロボット、盛付けロボット等の米飯加工機械の製造・販売など
従業員数	491名（2023年9月末現在）
URL	https://www.suzumo.co.jp/

取締役および監査役（2023年9月30日現在）

地位	氏名	担当および重要な兼職の状況
代表取締役社長	鈴木 美奈子	
代表取締役副社長	谷口 徹	
社外取締役	髙橋 正己	株式会社ロイヤルメディカルクラブ 代表取締役社長
社外取締役	髙橋 昭夫	バイオマス・フューエル株式会社 社外取締役／株式会社 MTG 社外取締役
社外取締役	橋本 泰	株式会社 YU-WA Creation Holdings 社外取締役／合同会社 ブリッジパートナーズ 代表社員
常勤監査役	河野 淳	
社外監査役	村井 淳也	村井法律会計事務所 弁護士、公認会計士
社外監査役	中島 敬方	

●お知らせ
1. 各種お手続きに関するご注意
(1)株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
(2)配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは「配当金振込指定書」を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなっております。振込指定のお手続きにつきましては、詳しくは各口座管理機関にお問合せください。

株式の状況　（2023年9月30日現在）

発行可能株式総数 …… **32,000,000株**
発行済株式総数 …… **12,960,000株**
株主数 …… **5,169人**
1単元の株式数 …… **100株**

大株主

株主名	持株数	持株比率
GULF JAPAN 1	1,797,000	13.90%
鈴木 美奈子	1,626,000	12.57%
鈴木 映子	1,626,000	12.57%
合同会社アン・コーポレーション	1,237,480	9.57%
鈴茂器工取引先持株会	630,280	4.87%
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	584,500	4.52%
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	386,400	2.99%
立花証券株式会社	268,700	2.08%
岩本　庄司	200,000	1.55%
BNYM RE BNYMLB RE GPP CLIENT MONEY AND ASSETS AC	197,000	1.52%

（注1）持株比率は小数点以下第3位を四捨五入しております。
（注2）持株比率は、自己株式（27,860株）を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	期末配当金　3月31日 中間配当金　9月30日 定時株主総会　3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人特別口座　口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL　0120-232-711 郵送先　〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
上場市場	東京証券取引所（スタンダード市場）
公告方法	電子公告（https://www.suzumo.co.jp/ir/） （ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。）

(3)特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎ致します。
(4)未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払い致します。

2. 中間配当金計算書について
配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「中間配当金領収書」により配当金をお受取りになられる株主様宛にも「中間配当金計算書」を同封致しております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認の資料としてご利用いただけます。

アンケートのご報告

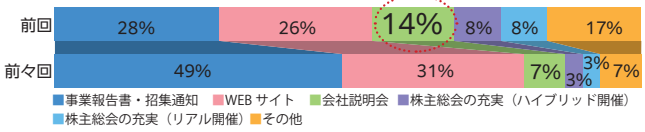
前回発行のSUZUMO REPORT(第63期期末)で
ご協力のお願いをしました結果、
多くの株主の皆様にご回答をいただきました。
誠にありがとうございました。

皆様の声を今後の経営に役立てるべく活用させていただきます。
以下にご回答の内容を一部抜粋にてご報告申し上げます。

～株主さま向けアンケートをもとにしたIR活動～

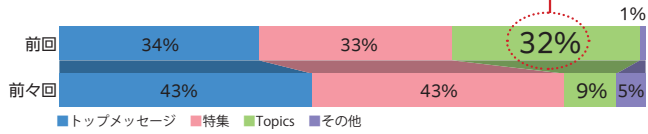
情報提供手段（複数回答）

11月に個人投資家向けオンライン会社説明会を開催いたしました



SUZUMO REPORTでの関心事項（複数回答）

今回のTopicsにFuwaricaの製品紹介、欧州の特集を掲載いたしました



SUZUMO WE LOVE RICE　鈴茂器工株式会社
東京都中野区中野4-10-1中野セントラルパークイースト　（〒164-0001）
TEL：03-3993-1371(代)
URL：https://www.suzumo.co.jp/